

令和7年度さいたま市立与野西北小学校&さいたま市立八王子中学校

与野西北八王子地区学校運営協議会会報

協働活動につなげるために、思いを共有する熟議が行われました。

～「地域によって育まれる『輝くひとみ』の子どもたち」の実現のために～

令和7年7月16日（水）、八王子中学校を会場に、第2回与野西北八王子地区学校運営協議会が開催されました。今回は、熟議の時間をしっかり確保し、夏季休業中から2学期における具体的な協働活動について、小学校・中学校のグループに分かれて、活発な話し合いが行われました。第1回に引き続き参加していただいたさいたま市教育委員会生涯学習振興課の方からもご助言をいただきました。

与野西北小学校では「安心・安全な登下校について」、八王子中学校では「防災教育について」をテーマに、9年間を見通したエージェンシーの育成、そして目指す子ども像の実現に向けた熟議の内容は以下の通りです。

<熟議内容>

【与野西北小学校 テーマ：安心・安全な登下校について】

- ・小学校では、「見守りボランティア」募集のポスターを作製中。児童のイラストを追記したものをラミネートして、自治会の掲示板、委員の所属団体や関係者等、地域に掲示していく。
- ・自治会で行っている夏祭りや落ち葉清掃、餅つきなど子ども会と連携して行っている活動の中で、ボランティア募集の裾野を広げることや周知活動も考えている。
- ・9月に予定していたPTAイベントは暑さを考慮し日程を変更。高学年児童に運営に参加するボランティアを募る計画は変わらず。



【八王子中学校 テーマ：防災教育について】

- ・前回の熟議内容を受けて、具体的に「何を実施することが可能か」、「『いつまでに』実施できるのか」、「誰が主となり実施するのか」等を中心に協議した。
- ・土曜チャレンジスクールでの防災ボランティア養成講座など、今年度中に、実施できる取組を4から5事業決定することができた。
- ・今回の熟議では参加者の率直な意見や本音が発言された。校長の考える「学校が地域とどのように関わりをもちながら生徒を育成したいのか」に触れるビジョン、地域の皆様が生徒や学校に寄せる期待や思い、それらが回を重ねるごとに「本音」として聞かれるようになったと実感できた。



「エージェンシー」の育成は、学校だけでも、家庭だけでも、地域だけでもできません。それぞれの立場でできることを、それぞれが自覚して、行動に移すことが必要不可欠です。

地域の皆様、保護者の皆様、今後ともご協力よろしくお願いします。